

京奈和自動車道大和御所道路（御所南IC～五條北IC）の開通に向けて、トンネル・橋梁工事などを実施しています。



写真：新田東佐味トンネル掘削工事現場の状況 ※構造物名称は仮称です。

京奈和自動車道 大和御所道路 とは

●京奈和自動車道

京奈和自動車道は、京都と和歌山を結ぶ延長約120kmの高規格幹線道路で、近畿大都市圏における自動車交通の時間短縮を図るとともに、京都－奈良－和歌山の拠点都市の連携強化を図る役割を持っています。また、自然と歴史・文化を活かした良好な居住環境を形成し、京奈和地域の特色を踏まえた“まち”づくりを支援するとともに、国道24号の渋滞緩和、交通事故の減少、走行時間短縮、定時性の確保など、地域の活性化に寄与する役割を担っています。

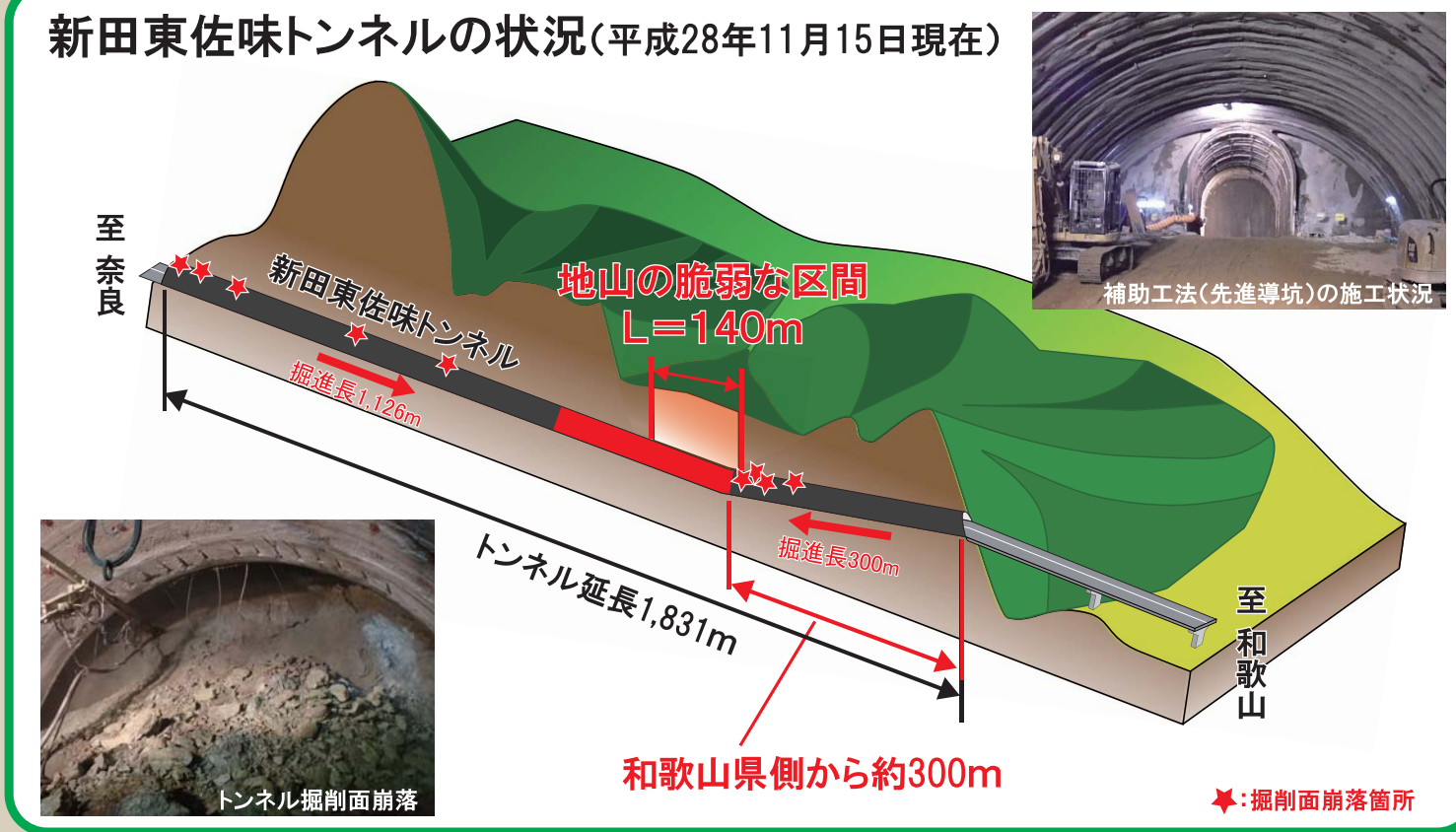
●大和御所道路

大和御所道路は、京奈和自動車道のうち奈良県大和郡山市から五條市までの延長27.2kmの道路です。この道路は、大和郡山市では郡山下つ道ジャンクションで西名阪自動車道と接続し、南へ天理市、川西町、三宅町、田原本町、橿原市、大和高田市、御所市、五條市を経由、奈良の拠点都市と和歌山を繋ぐ架け橋となります。



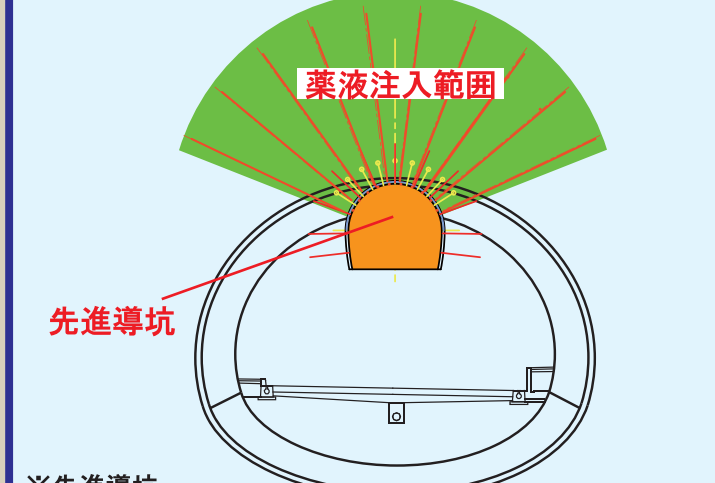
◆地山が脆弱な区間で補助工法等を実施 ～新田東佐味トンネル（仮称）にて～

- 新田東佐味トンネルにおいて地山の脆弱な区間が確認されました。
- これに伴って補助工法等の追加が必要なため、平成29年夏の開通を目指します。
- 開通時期については、今後のトンネル工事の進捗を踏まえ、改めてお知らせします。



安全に施工するための対策

先進導坑を用いて薬液(固化剤)の注入を行い、周辺の地山を強化します。



※先進導坑
地山の状態確認と事前対策を行うため、トンネル掘削前に先行して設ける小さな導坑のことを先進導坑といいます。

開通後の安全な管理のための対策

インバート厚を増やすことで外部からの地山荷重に耐えられるようにします。

